

2025年1月21日
株式会社時事通信社

～時事通信社と MILIZE が資本業務提携を締結～

株式会社時事通信社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：境 克彦、以下「時事通信」）は、2025年1月20日、株式会社 MILIZE（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中 徹、以下「MILIZE」）と資本業務提携を締結しました。本提携では、MILIZE が保有する AI・フィンテック分野の最先端技術と、時事通信が保有する幅広いニュース資産を融合させ、次世代のニュースによる新たな付加価値創造を目指します。



■背景・目的

近年、生成AIの進化により、ニュースの高度な分析やパーソナライズ化が可能となり、個人の関心や地域性に応じた情報提供が期待されています。AI・フィンテックの最先端技術を持つ MILIZE と、ニュースの総合商社である時事通信は、地方自治体や地方新聞社をはじめとする多様なメディア、さらに提携海外通信社とのネットワークを融合させ、新たな価値を創造する取り組みを推進します。この提携により、ニュースを核とした革新的な事業やプロダクト、サービスを開発し、地域活性化やグローバル市場での発展を目指します。双方のノウハウを共有し、技術力や業務効率を向上させることで、新たな社会的価値の創出を目指していきます。

■提携内容

🔵 生成 AI を活用した次世代のニュースによる付加価値創造

時事通信が保有する膨大なニュースアーカイブや最新トピックスを活用し、生成 AI を駆使して新たな付加価値創造を目指します。また、時事通信が提供するニュースを基に、個人や地域のニーズに合わせたパーソナライズを MILIZE が実現し、より多様な形式やサービスを提供していきます。

🟢 地方創生の推進

地方自治体や多様なメディア、金融機関とのネットワークを強化することで、地域産業

や観光資源のPR機会を創出します。さらに、AIとフィンテック技術を活用し、地方の金融機関と連携した新サービスやアプリの開発を促進します。

フィンテック領域

時事通信の豊富な金融・証券ニュースやデータを活用し、金融機関向けの高度な分析機能やマーケティングソリューションを提供します。また、スマートフォンアプリやWebプラットフォームを通じて、ユーザーの資産形成や投資活動を支援するプロダクトを共同開発し、利便性と価値の高いサービスを提供していきます。

■期待される効果と今後の展開

生成AI技術を活用したニュースの分析や配信により、従来の情報発信では拾いきれなかったユーザーニーズに対応し、より付加価値の高い情報を届けることが可能になります。また、多様なメディアのニュース提供や金融教育コンテンツの拡充を通じて、地域に密着したニュース発信をさらに強化し、地元企業や金融機関との連携から新たなサービスを生み出すことで、地方経済全体の活性化を目指します。さらに、時事通信が保有する豊富なニュースデータを活用した解析やAI技術の導入により、金融機関や一般ユーザーに最適化された情報やサービスを提供し、金融サービスの高度化にも寄与します。

【本件に関するお問い合わせ先】

時事通信社 社長室経営企画部 担当：田淵

☎：03-3524-6025

✉：https://financial.jiji.com/contact/other_inquiry.html